



2025年2月28日

## 2025 スーパー耐久シリーズ参戦体制について

株式会社本田技術研究所/本田技研工業株式会社の従業員チーム“Honda R&D Challenge”は、今シーズンも「ENEOS スーパー耐久シリーズ 2025 Empowered by BRIDGESTONE」ST-2 クラスに CIVIC TYPE R (FL5) で継続参戦します。

Honda R&D Challenge は、モータースポーツに関心のある従業員有志で立ち上げたプライベートチームです。Honda のモータースポーツ活動は、ヒトと技術の研鑽を目的に創業直後から脈々と続いておりますが、本活動も“ヒトづくり、クルマづくり、モータースポーツの発展”へ貢献することを目指しています。

昨シーズンは全レース完走を果たし 3 回の表彰台を獲得したものの、シーズン中盤まで車両トラブルをなかなか解決できず苦しい戦いを強いられました。ST-2 クラスには新たにライバルチームが増えてさらに激しい戦いが予想されますが、チーム一丸となり強さと速さに磨きをかけて上位を目指して戦ってまいります。

今シーズンも皆様からの温かいご声援をよろしく願いいたします。

### ■参戦体制 概要

・ エントラント	Honda R&D Challenge
・ チーム代表	木立 純一
・ クラス/ゼッケン	ST-2/743
・ マシン	Honda R&D Challenge FL5 (CIVIC TYPE R FL5)
・ テクニカルサポート	有限会社 ターマック・プロ (代表: 川口 法行)
・ ドライバー	木立 純一 (広報領域/ニュルブルクリンクインストラクター) 柿沼 秀樹 (CIVIC TYPE R (FK8/FL5) 開発責任者) 石垣 博基 (車両ダイナミクス領域エンジニア) 小林 天翔 (パワーユニット領域エンジニア) 尾藤 成 (シャシー開発領域エンジニア)

## ■参戦車両 (Honda R&D Challenge FL5)



### ■Honda R&D Challenge チーム代表 木立純一

「昨年、新たに CIVIC TYPE R が増え激しいチャンピオン争いを想定し挑みましたが、シーズン後半までトラブル対応に追われ 2 年連続チャンピオン獲得は叶いませんでした。今シーズンは、チャンピオン奪還を目標にシーズンオフ中の準備も順調に進んでおりますので、開幕が楽しみです。また本活動を通じて魅力的なプロダクトを提案できる人材育成は継続して参ります。今シーズンもチーム一丸となって戦って参りますので、皆様のご支援・ご声援をよろしく申し上げます」

### ■Honda R&D Challenge ドライバー

#### /CIVIC TYPE R (FL5) 開発責任者 柿沼秀樹

「現行 FL5 型でのスーパー耐久シリーズ参戦も 4 年目を迎え、多くの FL5 オーナー様や Honda ファンの皆様の前でライバルチームと共にレースを戦える事を心より楽しみにしています。これからも本チャレンジを通じて人とクルマを磨き上げながら、より Honda らしい魅力的な価値創出とモータースポーツ文化の発展に繋げて参りたいと思いますので、皆様の応援を是非ともよろしく申し上げます」

<問い合わせ先>

チーム代表 木立純一 Junichi\_Kidachi@jp.honda